

# セパレート式卓球台取扱説明書



## 警告

以下の警告を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。



移動注意



接触注意



加重禁止

移動・設置・収納は、必ず同じ体力を持つ大人2名でおこない、子供・生徒・高齢者だけでしないこと。

連結部や天板の合わせ目などは、指や手などを挟み込む可能性があります。正しい方法で使用すること。

卓球台に重い物を置かないこと。体重をかけたり、腰かける、のぼる、もぐるなどしないこと。

- 管理者から指導を受け、よく理解してから使用すること。
- 必ずアジャスターの調節を行い、がたつきや傾斜がない状態で使用すること。
- 使用前は点検のポイントに沿った点検をおこない、異常が見られた場合には使用しないこと。
- 移動・設置・収納をする前は、周囲に子供や部外者がいない事を確認すること。
- 段差や凹凸がある床面での移動、および、カーペットなど柔らかい床面ではキャスターの動きが制限され、卓球台の破損につながるばかりでなく、転倒の危険性もあります。そのような場所での使用を避けると共に、段差を無くす処置を講じること。
- 管理者は使用前に取扱説明書をよく読み、使用者に対し卓球台の使い方を指導すること。また子供・生徒・高齢者・部外者だけでの使用が予測される・長期間卓球台を使用しない・破損等により使用できない・管理者の目が届かない状態になる場合などは、「使用禁止」等の表示をした上で、安全に保管ができるように処置を講じること。



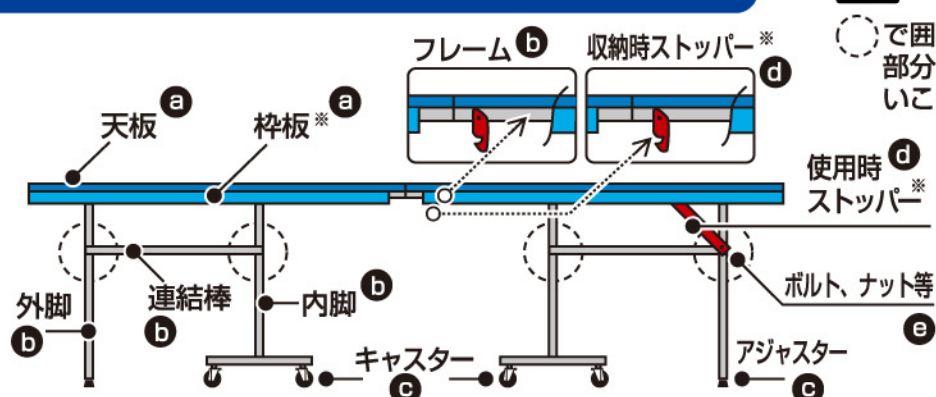
## 注意

以下の注意を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害を負うおそれがあります。

- 本製品を卓球の目的以外に使用しないこと。
- 本製品は屋内用です。屋外で使用しないこと。
- 必ず折りたたんだ状態で、直射日光のあたらない、湿度の低い場所に保管すること。



## 各部の名称と点検のポイント



警告  
で囲んだ連結部分に触れないこと。

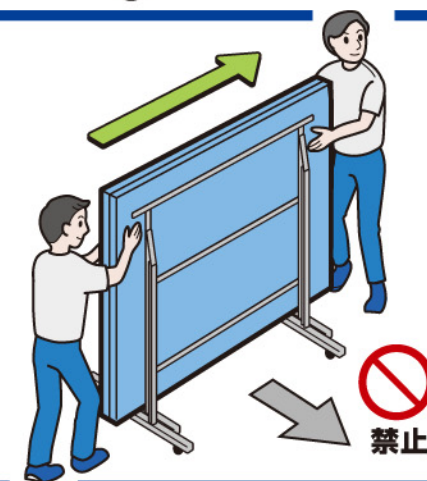
点検のポイント

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| a | ひびわれ・かけ・ささくれはないか？            |
| b | 変形・塗装はがれ・溶接のきれつ・キャップの脱落はないか？ |
| c | 変形・磨耗・脱落はないか？動きはスムーズか？       |
| d | 変形・磨耗・脱落はないか？                |
| e | 変形・ゆるみ・脱落はないか？               |

※機種により形状・取り付け位置・有無が異なります。  
■破損、ボルトの緩み、変形が見られた場合は使用しないでください。  
■詳しい点検・処置方法は添付の取扱説明書を参照してください。

## 移動のしかた

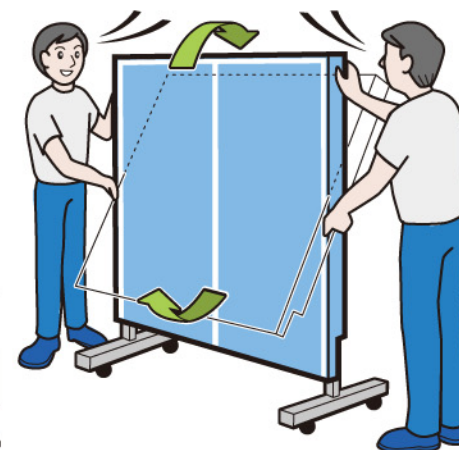
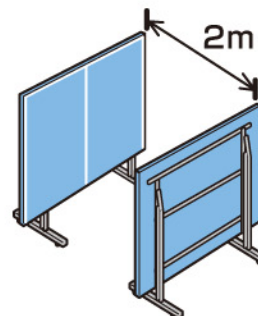
- 1 ストッパー付きキャスターは、ストッパーを解除してください。
- 2 「収納時ストッパー」が装着されている機種は、確実にロックされていることを確認してください。
- 3 天板・枠板の外側部分を持ち、2名同時に同じ程度の力でゆっくりと卓球台を移動させます。



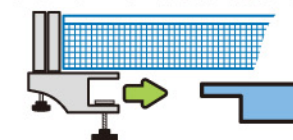
警告  
斜面での移動は、卓球台の速度が上がったり卓球台が転倒する場合があります非常に危険ですのでそのような場所での移動はおやめください。  
進行方向前方の人は特に足元に注意し、後方の人は前方の人の様子を確認しながらゆっくりと押すこと。

## 設置のしかた

- 1 ストッパー付きキャスターは、ストッパーを解除してください。
- 2 各々の卓球台を2名でゆっくり離して約2m程度間隔を開け「収納時ストッパー」を解除します。



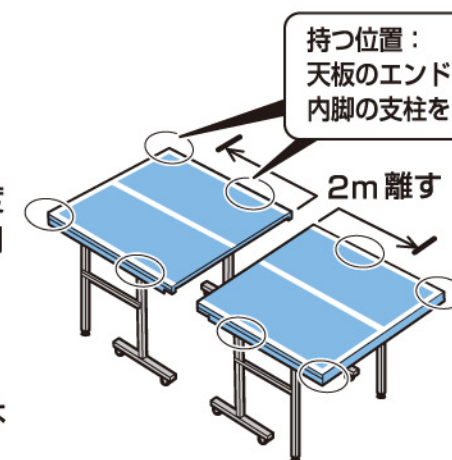
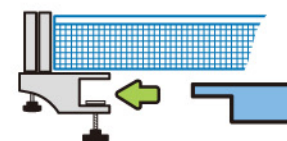
- 3 天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、2名同時に同じ力でゆっくりと開きアジャスターが床につくまで手で支えたままおろします。
- 4 「使用時ストッパー」が装着されている機種は確実にロックし、ストッパー付きキャスターはストッパーをかけます。
- 5 ネットサポートを取り付けます。



警告  
ネットサポートの取り付け、取り外しの際は天板の上に乗ったり体重をかけたりしないこと。

## 収納のしかた

- 1 ネットサポートを取り外します。
- 2 ストッパー付きキャスターは、ストッパーを解除してください。
- 3 2台の卓球台を2名でゆっくり離して約2m程度間隔を開け、1名は台を支え、もう1名が「使用時ストッパー」を解除します。天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、2名同時に同じ力でゆっくりと持ち上げます。
- 4 「収納時ストッパー」が装着されている機種は確実にロックします。



持つ位置：  
天板のエンドラインと、内脚の支柱を目安に。

